

# イトウハバチ

*Neocolochelyna itoi*

兵庫県：要調査

環境省：準絶滅危惧 (NT) -

## 種の概要

12～16mm。黄褐色で、黒色の紋がある。東部および胸部の黒色紋の変異は大きく、特にオスでは頭部と中胸盾板がすべて黒色の個体もある。成虫は6月頃に出現。幼虫はサルナシの葉を食べる。

(画像なし)

## 国内分布

本州、四国、九州

## 県内分布記録

宍粟市、新温泉町

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
			○		○

## 特記事項

新規追加種

食樹の分布に比べ、本種の分布は局所的で、個体数も少ない。県内では県北西部の高所部からのみ記録がある。

## 保護上の留意点